

報道関係各位

【プレスリリース】



2026年3月2日

株式会社白石ゴム製作所

札幌のゴム加工会社、創業50周年に向け世代交代とCI刷新（白石ゴム製作所）
～ 新代表体制のもと次世代のエンジニアリング企業へ ～

ゴム製品の加工・製造および現地施工、製品開発を手がける株式会社白石ゴム製作所（本社：北海道札幌市白石区）は、2026年1月、創業者の千葉武雄氏が代表取締役を退任し会長に就任、白井佑介氏が代表取締役に就任いたしました。創業50周年を来年に控える節目にあたり、同社は企業理念を再整理するとともにコーポレート・アイデンティティ（CI）を刷新。次世代のエンジニアリング企業としての方向性を明確化し、新たな体制のもとでさらなる事業展開を図ります。

《当社について》



同社は、1977年の創業以来、ベルトコンベアなどのゴム製品を中心に製造・加工・販売から現地施工までを一貫して手がけ、工場設備やインフラ関連の現場課題に対応してきました。図面のない部品製作や試作開発など、既製の枠にとらわれないものづくりを強みとしており、近年ではゴム以外にも多様な業界の課題解決に取り組んでいます。また、大学や研究機関、企業との連携による製品開発にも取り組み、寒冷地の環境や安全対策に関わる技術開発を進めてきました。2021年には車両突入阻止バリケードの開発において、北海道地方発明表彰「文部科学大臣賞」を受賞しています。

《リブランディングの背景》

2026年1月、創業者である千葉武雄氏が代表取締役を退任し会長に就任、白井佑介氏が代表取締役に就任しました。代表交代の節目を迎える中で、次世代への経営継承を機に企業としての在り方や方向性を改めて整理し、これからの企業の役割や方向性を明確にする取り組みを進めました。当社はこれまで、ゴム製品の加工・施工を中心とした加工事業を基盤としてまいりましたが、近年では現場の課題に応じて多様な素材加工や製品開発にも取り組むなど、従来の枠を超えたエンジニアリング分野への取り組みも増えています。一方で、こうした事業の広がりや企業としての強みが外部に十分伝わっていないという課題もあり、創業50周年という節目を機に、企業理念や価値観を整理するとともに、企業の姿勢や役割を明確に発信していくため、コーポレート・アイデンティティの刷新を含むリブランディングを実施しました。

また、同社にとって外部デザイナーと本格的にブランド設計に取り組むのは今回が初めての試みとなります。これまで技術力や現場対応力を強みとしてきた一方で、それらを十分に発信できていないという課題もありました。今回のプロジェクトでは、企業の歴史や価値観を改めて整理し、社内外へ一貫して伝える体制づくりを推進致しました。

《ロゴの意味について》



株式会社 白石ゴム製作所

(株)白石ゴム製作所

新ロゴマーク

旧ロゴマーク

今回のCIリニューアルでは、ロゴマークおよびビジュアル・アイデンティティを刷新。新しいシンボルマークは、社名の頭文字である「S」をモチーフに設計され、企業バリューとして掲げる5つの“S”マインドと、社会や顧客を支える存在であり続けるという考えを表現しています。安定感のある六角形構造と立体的な造形は、ゴム素材の特性やエンジニアリングの力強さを象徴しています。またキーカラーのグリーンは、課題解決によって前へ進むことを意味する「グリーンシグナル」を表しており、現場の課題に向き合い最適解を導いてきた同社の姿勢を示しています。なお、本プロジェクトのブランド設計およびクリエイティブディレクションは株式会社メディアプロ（札幌市）が担当しました。

今後は、新しいコーポレート・アイデンティティをウェブサイト、会社案内、社内外コミュニケーションツール、設備表示などへ順次展開していく予定です。当社では、「技術とものづくりの力で社会の安心を支え、人々の幸せに貢献する」という経営理念のもと、北海道に根ざしたエンジニアリング企業として、地域社会の発展に貢献してまいります。

■会社概要

会社名：株式会社 白石ゴム製作所

所在地：〒003-0834 北海道札幌市白石区北郷4条4丁目20-17

創業：1977年

代表者：代表取締役 白井佑介

事業内容：ゴム製品の製造・加工・現地施工、製品開発 ほか

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 白石ゴム製作所 担当：大川原（広報担当）

TEL：011-872-3771 FAX：011-875-6343 Email：info@rubber.co.jp

URL：<https://rubber.co.jp>